

【WEB版】

『皇居宮殿壁画《朝明けの潮》制作記録集』参考文献

凡例

- ・ 東山魁夷館開館 35 周年記念展「東山魁夷 永遠の海 ― 私は、いま、波の音を聴いている」(会場：長野県立美術館、会期：2025/10/4-11/16) に合わせて発行した『皇居宮殿壁画《朝明けの潮》制作記録集』には主要文献のみを掲載した。本リスト《朝明けの潮》制作期に東山がスクラップした記事を含む完全版として公開するものである。
- ・ 1968 年に竣工した皇居宮殿および同宮殿壁画《朝明けの潮》に関連する文献を記載した。
- ・ 雑誌・新聞記事については東山魁夷自身によるスクラップブックを参照し、出典を確認し得たものについては情報を補完して掲載した。また、東山がスクラップした記事については冒頭に★を付して示した。

①単行図書

(1)東山魁夷画集

- ・ 東山魁夷『朝明けの潮』三彩社、1968 年
- ・ 東山魁夷『東山魁夷』三彩社、1970 年
- ・ 山崎一芳編『東山魁夷の人と芸術』日本美術社、1972 年
- ・ 菊地芳一郎『東山魁夷』時の美術社、1973 年
- ・ 井上靖・東山魁夷監修『東山魁夷 四季』毎日新聞社、1974 年
- ・ 安達健二・山田智三郎・谷川徹三『東山魁夷自選画集』美術出版社、1977 年
- ・ 東山魁夷ほか『東山魁夷 昭和三大障壁画』実業之日本社、1977 年
- ・ 東山魁夷『東山魁夷全集第 3 巻 壁画』講談社、1979 年
- ・ 東山魁夷『写真・画文集 東山魁夷の道』読売新聞社、1985 年

(2)絵画全集

- ・ 座右宝刊行会編『現代日本の美術（現代日本美術全集・2 期）第 5 巻 東山魁夷』集英社、1974 年
- ・ 吉村貞司編著『日本の名画 28 東山魁夷』講談社、21-25 頁、1972 年
- ・ 座右宝刊行会編『〈愛蔵普及版〉現代日本の美術（現代日本美術全集・2 期）第 7 巻 東山魁夷』集英社、1976 年
- ・ 井上靖・河北倫明・高階秀爾編『日本の名画 25 東山魁夷』中央公論社、1977 年
- ・ 吉村貞司・小川正隆・岩崎吉一編著『〈愛蔵版〉日本の名画 12 東山魁夷・杉山寧・徳岡神泉』講談社、1977 年
- ・ 井上靖・河北倫明・高階秀爾編『カンヴァス日本の名画 25 東山魁夷』中央公論社、1979 年

(3)東山魁夷著書・著述

- ・ 東山魁夷「第十五章 日月四季」／「第二十三章 永遠の海」『風景との対話』新潮選書、155-164 頁／291-298 頁、1967 年
- ・ 東山魁夷「風景開眼―永遠の海」井上靖・白井吉見編『10 冊の本 8 美をたずねて』主婦の友社、117-149 頁、1969 年
- ・ 東山魁夷『泉に聴く(現代日本のエッセイ)』毎日新聞社、1972 年
- ・ 東山魁夷「自然と色彩」井上靖ほか『私たちの風景』毎日新聞社、155-162 頁、1975 年
- ・ 東山魁夷「緑あらたに」『在位五十年 天皇陛下』中日新聞本社、1976 年
- ・ 東山魁夷『日本の美を求めて（講談社学術文庫）』講談社、1976 年
- ・ 東山魁夷『東山魁夷画文集 8 唐招提寺への道』新潮社、1979 年
- ・ 東山魁夷『東山魁夷画文集別巻 自伝抄 旅の環』新潮社、1980 年
- ・ 東山魁夷「自然と色彩」『向学社現代教養選書 12 〈随筆Ⅲ〉東山魁夷・武満徹・池田満寿夫』向学社、41-48 頁、1984 年

(4)参考図書

- ・ 里見岸雄「5 皇居造営論」『天皇及三笠宮問題』錦正社、274-300 頁、1960 年

- ・ 浜口隆一「吉村順三」『現代デザインをになう人々』工作社、153-160 頁、1962 年
- ・ 阿部豊編『皇居新宮殿』東京タイムズ社、1969 年
- ・ 『宮殿』毎日新聞社、1969 年
- ・ 『天皇陛下御写真集』雄鶏社、1969 年
- ・ 徳川義寛『カラーブックス 170 皇居新宮殿』保育社、1969 年
- ・ 高田泰次編著「戦後二十年」『水上村史』水上村教育委員会、扉絵・757-760 頁、1970 年
- ・ 石原俊明編『天皇陛下皇后陛下御訪欧記念 天皇七拾年』国際情報、1971 年
- ・ 大林組社史編集委員会編『大林組八十年史』大林組、1972 年
- ・ 小原豊雲「花をいける心――皇居の花」『花の心』毎日新聞社、111-115 頁、1973 年
- ・ 川端康成『竹の声桃の花』新潮社、1973 年
- ・ 草野心平『詩集 凹凸』筑摩書房、1974 年
- ・ 桑原住雄「東山魁夷」『日本画の内景――現代日本画論』三彩社、7-17 頁、1974 年
- ・ 『天皇皇后両陛下金婚式記念写真集』東奥日報社、1974 年
- ・ 谷川徹三『こころと形』岩波書店、1975 年
- ・ 藤樫準二『皇室事典』明玄書房、1976 年
- ・ 読売新聞山口支局編「ドル箱の青海島」『やまぐち人国記 2』条例出版、10-11 頁、1976 年
- ・ 吉村貞司「美の漂泊――私の内なる東山魁夷」『美・混迷と創造』六興出版、63-79 頁、1976 年
- ・ 中河与一「東山魁夷」『好きな画家との出会』読売新聞社、186-196 頁、1977 年
- ・ 日本教文社編『天皇陛下を讀える』日本教文社、1977 年
- ・ 藤樫準二『天皇とともに五十年』毎日新聞社、1977 年
- ・ 角取猛司『照明設計の実際と考え方 計画・デザイン・計算』東京電機大学出版局、1978 年
- ・ 入江相政編『宮中歳時記』ティビーエス・ブリタニカ、1979 年
- ・ 矢野文夫『東山魁夷 その人と芸術』同朋舎、1979 年
- ・ 高尾亮一『宮殿をつくる』求龍堂、1980 年
- ・ 渡辺義雄著、第一アートセンター編『日本の心 現代日本写真全集第十二巻 宮殿と迎賓館』集英社、1980 年
- ・ 岡村辰雄『如是多聞』岡村多聞堂、1982 年
- ・ 星野甲子久『天皇陛下の三六五日(中)――ものがたり皇室事典――』エム・ビー東京、1982 年
- ・ 宮澤壯佳編『東山魁夷ビブリオテカ』美術出版社、1982 年
- ・ 河北倫明「東山魁夷」『画人游歴 I』芸艸堂、101-117 頁、1984 年
- ・ 『決定版昭和史 昭和元禄 昭和 39-45 年 第 16 巻』毎日新聞社、1984 年
- ・ 佐々木徹『東山魁夷』美術出版社、1984 年
- ・ 田中穰「東山魁夷」『現代画人伝 一 栄光の影』読売新聞社、16-40 頁、1984 年
- ・ 入江相政『宮中歳時記(角川文庫)』角川書店、1985 年
- ・ 広瀬正和「十一月十四日 皇居新宮殿と東山魁夷」『ちょっと昭和史 365 人・金・事件がみえてくる』ぎょうせい、180 頁、1986 年
- ・ 星野甲子久『DATA-BOOK 天皇陛下』日本テレビ放送網、1987 年
- ・ 『特別写真集 昭和天皇』学習出版社、1989 年
- ・ 読売新聞社編『昭和天皇と日本』読売新聞社、1989 年
- ・ 『宮殿 宮内庁蔵版』新装版、毎日新聞社、1990 年

②展覧会図録

(1)東山魁夷展図録

- ・ 『朝明けの潮』三彩社、1969 年
- ・ 『朝明けの潮 京洛四季』神戸大丸、1969 年
- ・ 『東山魁夷展図録』印象社、千葉県立美術館、1978 年
- ・ 東京国立近代美術館 岩崎吉一・藤井久栄・石割悠子編『東山魁夷展図録』日本経済新聞社、1981 年
- ・ 長野県信濃美術館・日本経済新聞社『米寿記念東山魁夷展』日本経済

新聞社、1995 年

・東京国立近代美術館・長野県信濃美術館・日本経済新聞社『生誕 100 年東山魁夷展』日本経済新聞社、2008 年
・市川市東山魁夷記念館編『東山魁夷 日本美の象徴』求龍堂、2019 年

(2)参考展図録

・『特別展 日本の四季』山種美術館、1970 年
・『建築家・吉村順三の眼 ——アメリカと日本——』ギャラリー エー クワッド、2024 年

③逐次刊行物

(1)東山魁夷著述記事

★東山魁夷、(聞き手) 高橋圭三・新珠三千代「新宮殿の壁面にとりくむ東山魁夷画伯」『日本美術』49 号、日本美術社、48-50 頁、1968 年 1 月
・(対談) 東山魁夷・高尾亮一「建築と絵画——建築夜話——」『建設通信』、日刊建設通信新社、1968/4/23-5/21
・東山魁夷、(聞き手) 鈴木仁一「——新宮殿壁面を完成した東山魁夷氏に聞く——朝明けの潮」『三彩』231 号、三彩社、18-26 頁、1968 年 6 月
★(座談会) 東山魁夷・川島正次郎・三田政吉・持田みつぎ「新宮殿の壁面完成さる 日本の国の宝を岩と波で象徴」『点描』4 号、美術報知社、46-47 頁、1968 年
・(対談) 東山魁夷・高尾亮一「創意の集成 新宮殿」／東山魁夷「壁面『朝明けの潮』を動作して」『特集新宮殿』『週刊読売』臨時増刊、11 月 21 日号、1968 年 11 月
・東山魁夷「作品を語る 朝明けの潮 東山魁夷氏」『毎日クラブ別冊 昭和 new 宮殿』9 年 8 号、毎日新聞社、62-63 頁、1968 年 12 月
・東山魁夷「私の週間スタミナ食 減量に苦慮」『週刊現代』11 巻 5 号、講談社、49 頁、1969 年 2 月
★(対談) 東山魁夷・井上靖「秩序ある美意識の再生 美しき日本の心 / 井上靖 東山魁夷」『潮』107 号、潮出版社、180-193 頁、1969 年 2 月
★東山魁夷「壁面のモチーフについて」『グラフ大林』特集号新宮殿、大林組本店総務部広報課、27 頁、1969 年 2 月
★東山魁夷、(聞き手) 田中寛次・植村通生「座談会〈1〉東山魁夷画伯の世界と市民性」／東山魁夷ほか同窓生 5 名「座談会〈2〉神戸二中同窓生東山魁夷画伯を語る 文学好きな紅顔の美少年」『神戸っ子』、月刊神戸っ子、73-80 頁／81-83 頁、1969 年 2 月
★東山魁夷、(聞き手) 安東次男「ディアローグ 東山魁夷」『みづゑ』782 号、46-59 頁、1970 年 3 月
・東山魁夷「私の歩いた道」『三彩』283 巻増刊号、三彩社、37-120 頁、1972 年 1 月
・(対談) 東山魁夷・北川幸昌「心を語る 絵を通じて訴えたい 私の永遠の願い」『通産ジャーナル』18 巻 12 号、96-101 頁、1985 年 12 月
・東山魁夷、(聞き手) 塚田佐、長野市企画調整部企画課編「自然との対話 人と自然、そして未来との調和」『1989 長野市勢要覧』長野市、14-16 頁、1989 年

(2)雑誌記事

・吉村順三「新宮殿の設計について」『新建築』39 巻 1 号、148-158 頁、1964 年 1 月
★「新宮殿と衝突した“建築の鬼”設計変更をいかる吉村順三教授」『週刊朝日』朝日新聞社、28 頁、1965 年 7 月
★「宮殿造営に出された抗議文——宮内庁と設計者との根本問題」『週刊新潮』10 巻 26 号、新潮社、36-40 頁、1965 年 7 月
・「マスコミ・レーダー 新宮殿と芸術的良心」『建築』60 号、青銅社、3-5 頁、1965 年 8 月
・「座談会 新宮殿問題をめぐって」『新建築』40 巻 10 号、新建築社、229-234 頁、1965 年 10 月
・「新宮殿造営関係者への公開質問」『新建築』40 巻 10 号、新建築社、235-236 頁、1965 年 10 月

★「カラー'66 新宮殿のむね上げ式」『週刊サンケイ』15 巻 41 号、扶桑社、64-65 頁、1966 年 10 月
・「ローカルニュース」『グリーン・エージ』16 巻 11 号、森林資源総合対策協議会、1966 年 11 月
★「〈現代の顔〉“新宮殿”のたたずまい」『週刊新潮』12 巻 16 号、新潮社、3-7 頁、1967 年 4 月
★「カラードキュメント 新宮殿」『サンデー毎日』47 巻 2 号、毎日新聞出版、1968 年 1 月
★「クローズアップ 登りつめた路傍の小石 東山魁夷氏」『週刊サンケイ』17 巻 3 号、扶桑社、66-67 頁、1968 年 1 月
★「皇居新宮殿を飾る『朝の海』」『主婦の友』52 巻 3 号、主婦の友社、26-27 頁、1968 年 3 月
・「フットライト 完成した新宮殿の壁面」『藝術新潮』220 号、68-70 頁、1968 年 4 月
★「新宮殿の大壁画“朝明けの潮”完成」『美術通信』、美術通信社、1968 年 4 月
★「新宮殿大壁画『朝明けの潮』東山魁夷の偉業」『邦画』147 号、邦画会、1968 年 5 月
★「〈新潮ギャラリー〉『朝明けの潮』東山魁夷」『週刊新潮』13 巻 18 号、新潮社、87-89 頁、1968 年 5 月
★「東山魁夷氏の新宮殿大壁画完成」『美術街』、美術街社、1 頁、1968 年 5 月
★「東山魁夷の新宮殿壁画 (特集)」／柳亮「『朝明けの潮』の主題と構図」『三彩』231 号、三彩社、12-26 頁／15-17 頁、1968 年 6 月
・入江相政「とわのもの」『短歌研究』25 巻 6 号、98-99 頁、1968 年 6 月
★「新宮殿の壁画『朝明けの潮』——東山魁夷苦心の傑作——」『美術探求』193 号、美術探求社、4-6 頁、1968 年 6 月
★岡村辰雄「年頭にあたって」『全国額縁組合連合会報』4 号、2-3 頁、1969 年 1 月
★入江相政「とわのもの」／古山順一「朝明けの海」『自由美術』23 巻 2 号、自由美術社、58-60 頁／61-63 頁、1968 年 10 月
★「個展で解き明かされる東山画伯の創意」『週刊新潮』13 巻 48 号、新潮社、1968 年 11 月
・「案内 東山魁夷展」『芸術新潮』19 巻 11 号、新潮社、146 頁、1968 年 11 月
・「グラビア特集 完成した新宮殿」『サンデー毎日』47 巻 48 号、毎日新聞出版、3-16 頁、1968 年 11 月
★「新宮殿壁画下図と京洛四季の新作で 東山魁夷氏が近業を発表」『美術通信』672 号、美術通信社、1968 年 11 月
・『毎日クラブ別冊 昭和 new 宮殿』9 年 8 号、毎日新聞社、1968 年 12 月
★「〈新潮ギャラリー〉〈京洛四季〉『東山魁夷展』から」『週刊新潮』13 巻 49 号、新潮社、81-83 頁、1968 年 12 月
★「感動呼ぶ魁夷展 松屋に空前の観客」『美術通信』、美術通信社、1968 年 12 月
★「美術界の人気を攫った 東山魁夷近業展」『美術街』、美術街社、1 頁、1968 年 12 月
・「皇居新宮殿の大嘗祭と特別参観」『報徳』748 号、大日本報徳社、9-10 頁、1968 年 12 月
・「皇居新宮殿を飾る東山魁夷画伯の壁画完成」／「皇居新宮殿の完成」『美術年鑑』1969 年版、美術年鑑社、540 頁／546 頁、1969 年 1 月
★谷川徹三「東山魁夷展に」『きょうと』54 号、きょうと発行所、12 頁、1969 年 1 月
★桑原住雄「東山魁夷の『京洛四季』」『三彩』239 号、三彩社、62-63 頁、1969 年 1 月
・松井如流「光と色と (巻頭言)」『霸王樹』49 巻 1 号、霸王樹社、1 頁、1969 年 1 月
★「(巨峰、秀峰、群峰其の十一) 毎日芸術大賞受賞 東山魁夷」『芸術サロンニュース』芸術サロン社、1969 年 1 月
★「新宮殿壁画の下図 京洛四季展」『邦画』1 月号、邦画会、1969

年1月
★山崎一芳「私のページ 東山先生えのお年玉『毎日芸術大賞』を受賞」『日本美術』54号、日本美術社、96頁、1969年1月
★沢開進「昭和新宮殿のプロデューサー」『潮』107号、潮出版社、264-267頁、1969年2月
★『グラフ大林』特集号新宮殿、大林組本店総務部広報課、1969年2月
★「人物＝作品共に優雅な東山魁夷展 京洛四季」『点描』2月号、美術報知社、1969年2月
・しまのあきお「しん・とうきょう・ものがたり (55) 百三十億円の新宮殿＝後世に伝える”昭和元禄”のシンボル＝」『東京だより』209号、東京だより新社、41-44頁、1969年2月
★難波専太郎「東山魁夷の絵に於ける愛情と善意」『美術探求』197号、美術探求社、10-14頁、1969年2月
★「人物交差点 東山魁夷」『中央公論』84巻3号、中央公論社、44-45頁、1969年3月
★「日本の顔 東山魁夷」『文芸春秋』47巻3号、文芸春秋、1969年3月
・「明治・大正・昭和名作美術展 新潟、富山、和歌山、奈良の4市で」『文化庁月報』12号、文化庁長官官房庶務課、2頁、1969年8月
★菊地芳一郎「随時随想 栄誉は作品より尊し」『美術グラフ』18巻9号、11頁、1969年9月
★「最年少の文化勲章受章 東山魁夷氏」『芸術サロンニュース』250号、芸術サロン社、1969年10月
★「文化勲章東山魁夷氏 功労者に山鹿清華氏など 本年度文化勲章受章者十氏決る」『美術通信』703号、美術通信社、1頁、1969年10月
★草柳大蔵「新実力者論① 画壇の無欠陥人間 東山魁夷」『文芸春秋』47巻12号、文芸春秋、188-200頁、1969年11月
★「文化勲章受章が決まった東山魁夷氏 感情を抑制するところに私の芸術がある」『週刊言論』、24-25頁、潮出版社、1969年11月
★「タウン 文化勲章の二つの顔」『週刊新潮』14巻44号、新潮社、1969年11月
★山崎一芳「私のページ 私の予言は当たった 東山魁夷先生の文化勲章」『日本美術』、日本美術社、72頁、1969年11月
・「文化勲章受章者・文化功労者きまる」『芸能』11巻11号、芸能発行所、66-68頁、1969年11月
・「文化勲章 獅子文六氏ら四人 功労者は桐竹紋十郎氏ら十人」『文化庁月報』15号、文化庁長官官房庶務課、2-3頁、1969年11月
★福永武彦「フットライト 文化勲章受章の東山魁夷——旅人の眼と心」『芸術新潮』240号、84-86頁、1969年12月
★「文化勲章 東山魁夷氏」『邦画』166号、邦画会、1頁、1969年12月
・「一変した皇居新宮殿の設計」『芸術新潮』11巻12号、新潮社、28頁、1970年12月
・高尾亮一「皇居造営 プロデューサーの弁」『芸術新潮』11巻12号、新潮社、222-226頁、1970年12月
・松野仙娥「花の随想 (四)『日本の四季展』を観る」『茶道の研究』16巻2号、茶道之研究社、48-52頁、1971年2月
★「新潮ギャラリー〈晩鐘〉東山魁夷」『週刊新潮』16巻45号、新潮社、1971年11月
★「二つの個展を開いた東山画伯」『週刊新潮』16巻46号、新潮社、1971年11月
★「色と形 東山魁夷の新作から〈ローテンベルクの門〉」『サンデー毎日』50巻48号、毎日新聞出版、1971年11月
★「東山魁夷新作展と東山魁夷展」『美術評論』、美術評論社、1971年12月25日
・『三彩』「東山魁夷の歩いた道 (特集)」283巻増刊号、三彩社、1972年1月
★谷信一「魁夷画の原力」『萌春』206号、日本美術新報社、1-3頁、1972年1月
★菊地芳一郎「東山魁夷の『窓』展——『道』から『窓』への道程——

——」『美術グラフ』21巻1号、時の美術社、28頁、1972年1月
★古山順一「東山魁夷展」『自由美術』27巻1号、自由美術社、58-60頁、1972年3月
・「(立体特集)東山魁夷 東宮御所・新宮殿から唐招提寺への道」／谷口吉郎・高尾亮一「(対談)建築と壁画のめぐりあい」『月刊美術』2巻11号、実業之日本社、15-21頁／44-46頁、1976年11月
・入江相政「一筋の道—東山魁夷『道』」『アート・トップ』86号、1983年10月
・安達健二「東山魁夷＝無常と祈りの精神」『アート・トップ』86号、1983年10月
・通商産業大臣官房広報課編「心を語る 対談 東山魁夷・北川幸昌 絵を通じて訴えたい 私の永遠の願い」『通産ジャーナル』18巻12号、通商産業調査会、96-101頁、1985年12月
(3)論考
・小畑俊介「皇居新宮殿の実施案に反映された高尾亮一と吉村順三の設計思想」『日本建築学会計画系論文集』85巻772号、1303-1311頁、2020年
(4)新聞記事
・「新宮殿の造営計画 面目を一新・着工は5、6年後」『読売新聞』朝刊、7面、1957年2月13日
・「今年内に設計試案 瓜生次長 皇居造営で答弁」『毎日新聞』夕刊、1面、1958年4月8日
・「文化人らで懇談会 皇居のあり方 市政調査会が招いて」『読売新聞』夕刊、7面、1958年12月26日
・「皇居造営の話すすむ」『毎日新聞』朝刊、5面、1959年1月1日
・「皇居開放と新しい都づくり 地下に立体道路 新東海道線も起点に」『読売新聞』朝刊、7面、1959年1月5日
・「第214回紙上討論 皇居はどうあるべきか」『読売新聞』朝刊、3面、1959年1月16日
・「国民の総意聞きたい 皇居問題 “絶対存続は考えぬ” 宇佐美長官答える」『読売新聞』夕刊、7面、1959年2月26日
・「現在地に五年で完成 衆院で松野長官、新皇居で答える」『読売新聞』夕刊、5面、1959年3月6日
・「皇居造営、五年間で 第一案 場所は移さない 松野長官が答える」『毎日新聞』朝刊、11面、1959年3月7日
・「皇居の再建、4月から検討 開放問題も議題に 審議会の設置きまる」『読売新聞』朝刊、9面、1959年3月18日
・「皇居内の広庭に新宮殿新築 瓜生宮内庁次長が答弁 日本風屋根の新宮殿」『朝日新聞』夕刊、3面、1959年3月24日
・「社説 皇居造営問題の審議に望む」『朝日新聞』朝刊、2面、1959年3月26日
・「皇居の新しい宮殿 お住いは別むねに 宮内庁の再建案まとまる」『読売新聞』朝刊、9面、1959年3月30日
・「国会関係10氏内定 皇居造営審議会委員」『読売新聞』夕刊、1面、1959年5月1日
・「国会関係委員内定 皇居造営審議会」『毎日新聞』朝刊、1面、1959年5月2日
・「新しい皇居づくり 審議会委員25氏きまる 宮内庁案中心に 東地区の開放も検討」『読売新聞』朝刊、9面、1959年5月15日
・「社説 一考を要する審議会の運営」『読売新聞』朝刊、1面、1959年5月18日
・「皇居造営審議会初めて開く」『毎日新聞』夕刊、4面、1959年6月5日
・「造営審議会スタート 皇居開放も検討、年内に結論」『読売新聞』夕刊、5面、1959年6月5日
・「皇居造営審議会開く 宇佐美長官から諮問 “国民感情、財政上の考慮を”」『朝日新聞』朝刊、11面、1959年6月6日
・「皇居の新宮殿 六十億円で二万平方メートル」『読売新聞』夕刊、3面、1959年6月22日
・「新宮殿は西広庭が有力 皇居造営審」『朝日新聞』朝刊、10面、1959年7月4日
・「皇居造営審議会委員ら任命 衆参両院」『毎日新聞』朝刊、2面、

1959年7月4日

- ・「新宮殿、来月結論へ 皇居造営審議会 移転論は出ない」『読売新聞』朝刊、11面、1959年7月4日
- ・「皇居造営に公園審議会 都市美協会が意見書」『読売新聞』朝刊、11面、1959年7月11日
- ・「第一期工事終る 新しい東宮御所」『朝日新聞』朝刊、8面、1959年7月17日
- ・「宮内庁で新皇居の構想 旧西の丸広場に 伝統と近代を調和させ」『朝日新聞』朝刊、10面、1959年7月18日
- ・「三千人の宴会場 “新しい皇居”の構想 宮内庁試案」『読売新聞』朝刊、11面、1959年7月18日
- ・「皇居内の東地区は制限つきで開放 造営審議会小委が報告」『朝日新聞』朝刊、11面、1959年8月28日
- ・「皇居付属庭園として 東地区を一般に公開 皇居造営審議会で中間報告」『毎日新聞』朝刊、11面、1959年8月28日
- ・「皇居の東地区開放 条件付きで庭園に 造営審議会できまる」『読売新聞』朝刊、9面、1959年8月28日
- ・「皇居造営方針まとまる カワラぶき近代宮殿 審議会、答申案づくり始める」『毎日新聞』朝刊、11面、1959年9月18日
- ・「皇居造営 実質審議終わる 新宮殿、41年に完成 国民の自発的寄付は受付ける 旧北の丸加えた大公園も」『読売新聞』朝刊、11面、1959年9月18日
- ・「週間レポート 社会・文化 70億円の予算 皇居造営構想固まる」『読売新聞』朝刊、4面、1959年9月20日
- ・「開放される皇居の東地区」『毎日新聞』朝刊、10面、1959年9月30日
- ・「皇居造営で答申 新宮殿は広庭に 三十七年度から着工」『朝日新聞』朝刊、1面、1959年10月9日
- ・「皇居造営審議会が答申 新宮殿は広庭に 日本風の伝統を盛込む」『毎日新聞』朝刊、11面、1959年10月9日
- ・「政界メモ “統制委権威論”で議論わく」「皇居造営 答申書を提出 新宮殿、広庭に再建 一般の参観もさせる」『読売新聞』朝刊、2面／11面、1959年10月9日
- ・「金品の寄付受ける 新宮殿造営 勤労奉仕認めぬ」『毎日新聞』朝刊、11面、1959年11月15日
- ・「皇居の史跡指定本ぎまり 文化財保護委で四年ぶり 呉竹寮などは除いて」『読売新聞』朝刊、11面、1959年11月15日
- ・「くすぶる皇居の史跡指定 庭園化にひびく 宮内庁が保護委に抗議」『読売新聞』朝刊、11面、1959年11月17日
- ・「予算折衝を始めた 皇居新宮殿の造営 『実施機関』で困り抜く 名案なく結論は伸びそう 総工費ざっと70億円？」『毎日新聞』朝刊、3面、1959年11月22日
- ・「皇居造営軌道に 予算要求ほぼ通る」『毎日新聞』朝刊、11面、1960年1月3日
- ・「皇居の新宮殿 構想まとまる 平屋建、優雅な形に 39年着工 二重橋も架けかえ」『朝日新聞』夕刊、7面、1960年1月7日
- ・「きょう本決まり 皇居造営方針」『朝日新聞』朝刊、8面、1960年1月29日
- ・「きょう閣議決定 皇居造営方針」『毎日新聞』朝刊、1面、1960年1月29日
- ・「4年ぶり史跡指定きまる 皇居の江戸城跡 文化財保護委 “点と線”を主体に」『読売新聞』朝刊、11面、1960年5月15日
- ・「新宮殿の造営 お文庫の増改築 一般の寄付を受け付ける 来月一日から宮内庁で」『朝日新聞』朝刊、11面、1960年5月18日
- ・「皇居造営の寄付」『読売新聞』夕刊、7面、1960年6月1日
- ・「陛下の新居、来月着工 来秋完成 ご希望入れ明るく」『読売新聞』朝刊、11面、1960年6月28日
- ・「新宮殿、来月から設計 期間も三年以上に」『読売新聞』朝刊、11面、1960年8月6日
- ・「皇居造営 デザインで難航 『威厳』か『親近感』か 設計者の意見が分かれる」『毎日新聞』朝刊、3面、1960年9月6日
- ・「皇居の新宮殿設計者内定 吉村順三氏中心に 宮内庁試案こだわ

らず」『朝日新聞』夕刊、5面、1960年10月12日

- ・「芸大の吉村助教授に内定 新宮殿設計者」『毎日新聞』夕刊、7面、1960年10月12日
- ・「芸大の吉村助教授 皇居新宮殿の設計者」『読売新聞』夕刊、7面、1960年10月12日
- ・「皇居造営、着々すすむ 10月に完成、お移り 新宮殿は7年かかり」『朝日新聞』夕刊、5頁、1961年1月8日
- ・「皇居の新宮殿 構想がまとまる」『読売新聞』朝刊、11面、1962年1月1日
- ・「皇居にツチの音 新宮殿ナワばり始まる」『読売新聞』夕刊、9面、1962年5月23日
- ・「二重橋、来年かけかえ」『読売新聞』朝刊、11面、1962年8月23日
- ・「新宮殿の設計まとまる 銅葺きの平屋建 日本的な伝統生かして」『朝日新聞』朝刊、13面、1962年12月27日
- ・「親しめる『新宮殿』基本計画でき上がる」『毎日新聞』朝刊、11面、1962年12月27日
- ・「平屋建て、15部屋 新宮殿の設計できる」『読売新聞』朝刊、11面、1962年12月27日
- ・「二重橋かけかえ 付属庭園を整備 宮内庁予算17億円」『読売新聞』朝刊、2面、1963年1月9日
- ・「皇居の鉄橋かけかえ 七十四年ぶり、来夏完成」『読売新聞』夕刊、5面、1963年2月15日
- ・「二重橋、一年のお別れ けさ、かけ替えの起工式」『読売新聞』夕刊、11面、1963年5月10日
- ・「皇居造営部を新設」『毎日新聞』夕刊、7面、1963年6月11日
- ・「臨時皇居造営部発足」『読売新聞』朝刊、2面、1963年6月12日
- ・「時の人 宮内庁臨時皇居造営部長になった 高尾亮一」『読売新聞』朝刊、2面、1963年6月17日
- ・「お正月の一般参賀 42年まで中止に 新宮殿工事で 使えぬ皇居の庭」『朝日新聞』朝刊、15面、1963年11月30日
- ・「“一般参賀”を中止 新宮殿造営工事で」『毎日新聞』朝刊、14面、1963年11月30日
- ・「一般参賀は記帳だけ 新宮殿工事で」『読売新聞』朝刊、15面、1963年11月30日
- ・「皇居の新年一般参賀」『読売新聞』朝刊、15面、1963年12月25日
- ★「『新宮殿』七月に着工 皇居 伝統と近代美マッチ」『毎日新聞』朝刊、15面、1964年1月7日
- ・「新宮殿六月に起工 すべて国産品で 現代科学の粋集める」『読売新聞』朝刊、14面、1964年1月7日
- ・「新宮殿 けさ起工式 首相らクワ入れ 総工費90億 42年に完成」『朝日新聞』夕刊、11面、1964年6月29日
- ・「新宮殿の起工式 伝統の美生かし 42年春完成」『毎日新聞』夕刊、11面、1964年6月29日
- ・「新宮殿の起工式 池田首相がクワ入れ」『読売新聞』夕刊、11面、1964年6月29日
- ・「皇居新宮殿の造営進む 新鋭機械で基礎工事 広場にケヤキの老樹も」『朝日新聞』夕刊、8面、1965年1月4日
- ・「皇居 二の丸庭園しゅん工式」『読売新聞』夕刊、7面、1965年6月8日
- ★「新宮殿の造営で物議 設計の吉村氏辞表 “無視された芸術的良心”」『朝日新聞』朝刊、15面、1965年6月22日
- ・「吉村氏の辞表受理へ 宮内庁 今後も“相談役”で」『朝日新聞』夕刊、10面、1965年6月22日
- ★「新宮殿めぐりゴタゴタ 設計者・吉村氏が辞表」「新宮殿をめぐる 基本設計者吉村氏が辞表」『毎日新聞』、1965年6月22日
- ・「設計の吉村教授辞表 新宮殿造営 手直しに不満」『読売新聞』夕刊、11面、1965年6月22日
- ★「新宮殿の壁面装飾『制作を返上する』こんどは亀倉、早川両氏」『毎日新聞』朝刊、15面、1965年6月30日
- ★「新宮殿と建築家の良心 設計者 東京芸大教授 吉村順三氏に聞

く』『毎日新聞』夕刊、3面、1965年7月1日

- ・「文化 建築設計家のビジョン 吉村順三氏の場合を中心に／川添登」『読売新聞』夕刊、5面、1965年7月17日
- ・「新皇居完成遅れる 資材などの値上げで」『読売新聞』朝刊、14面、1965年9月4日
- ・「初めて新宮殿工事場ご視察 両陛下」『朝日新聞』夕刊、7面、1965年10月5日
- ・「新宮殿工事をご覧 天皇、皇后両陛下」『毎日新聞』夕刊、7面、1965年10月5日
- ・「新宮殿工事ご視察 両陛下、足場に立たれ」『読売新聞』夕刊、9面、1965年10月5日
- ・「新宮殿建設現場を視察 両陛下」『日本経済新聞』夕刊、7面、1965年10月5日
- ・「皇居の新宮殿 建設急ピッチ」『毎日新聞』夕刊、1面、1965年10月6日
- ・「新宮殿造営は急ピッチ」『読売新聞』朝刊、14面、1966年1月9日
- ・「九月に『むねあげ式』 皇居新宮殿の造営進む」『朝日新聞』朝刊、14面、1966年6月26日
- ・「新しい宮殿 造営すすむ 9月には上とう式」『読売新聞』朝刊、14面、1966年6月26日
- ・「いづみ」『読売新聞』朝刊、15面、1966年7月30日
- ・「カメラ・ニュース あす“むねあげ式” 皇居新宮殿」『読売新聞』夕刊、3面、1966年9月12日
- ・「新宮殿 きょう、むねあげ 完成は明後年の秋」『毎日新聞』朝刊、14面、1966年9月13日
- ★「古式豊かに『永栄とう』けさ皇居新宮殿のむねあげ式」『毎日新聞』夕刊、6面、1966年9月13日
- ・「新宮殿むねあげ式 古式豊か 佐藤首相ら参列」『読売新聞』夕刊、9面、1966年9月13日
- ・「古式ゆかしく 新宮殿上とう式」『日本経済新聞』夕刊、7面、1966年9月18日
- ・「新宮殿のモック対策 銅板の屋根にロクショウ 黒ずむ前ふかせる」『読売新聞』朝刊、14面、1967年1月4日
- ・「年内には外装完成 新宮殿の造営半分終る」『朝日新聞』朝刊、15面、1967年1月6日
- ★「荘重な銅ぶき屋根 皇居新宮殿 外装が完成」『毎日新聞』朝刊、14面、1967年7月19日
- ・「皇居新宮殿 きょう屋根の完工式 外装すっかり終わる」『読売新聞』朝刊、14面、1967年7月19日
- ・「皇居新宮殿『葺上の儀』」『読売新聞』夕刊、11面、1967年7月19日
- ・「ピックアップ 皇居新宮殿の屋根が完成」『日本経済新聞』朝刊、15面、1967年7月19日
- ★「あざやかな緑の屋根 皇居新宮殿 きょう外装完工式」『東京新聞』、1967年7月19日
- ★「東山魁夷画伯の遠大な構想」『毎日新聞』、1967年10月20日
- ★「おおらかな日本の海を 皇居新宮殿飾る大壁画 東山画伯、最後の追込みへ」『朝日新聞』朝刊、14面、1967年12月17日
- ★「新宮殿飾る壁画“朝の海” 東山画伯が仕上げ急ぐ」『毎日新聞』、1967年12月17日
- ・「新宮殿飾る壁画公開 東山魁夷画伯の『朝の海』」『読売新聞』朝刊、14面、1967年12月17日
- ・「新宮殿飾る『朝の海』 東山画伯 仕上げ急ぐ」『日本経済新聞』朝刊、15面、1967年12月17日
- ★「これが新宮殿壁画 仕上げ急ぐ 東山画伯」『日本経済新聞』15面、1967年12月17日
- ★「皇居新宮殿に大壁画 東山画伯の力作」『産経新聞』、1967年12月17日
- ★「新宮殿の壁画ほぼ完成 波と岩で日本描く 東山画伯の『朝の海』」『東京新聞』、1967年12月17日
- ★「新宮殿工事急ピッチ 最新設備で今秋完成へ」『東京新聞』、14

面、1968年1月1日

- ・「群衆工学〈3〉新宮殿の“英断” 思いついた『倒れるサク』玉じゃりと決別」『日本経済新聞』朝刊、15面、1968年1月4日
- ★「ぶろふいる 皇居新宮殿の壁画に取り組む 東山魁夷」『東京新聞』、1968年1月4日
- ★「皇居新宮殿を飾る 大壁画に精魂を 東山画伯の大作」『千葉公報』、3面、1968年1月5日
- ・「“日本の美”生かして 新宮殿、仕上げ期に入る」『朝日新聞』朝刊、15面、1968年1月7日
- ★「美ひとすじに① 強い自然への愛着 新宮殿の壁画に全生命」『新潟日報』、1968年1月10日
- ★「文化往来 新宮殿の壁画」『日本経済新聞』朝刊、16面、1968年1月17日
- ・「カメラの広場 仕上げいそぐ昭和新宮殿」『読売新聞』朝刊、19面、1968年2月8日
- ・「新宮殿を飾る大壁画 朝明けの潮」『毎日新聞』朝刊、14面、1968年4月10日
- ・「新宮殿の壁画 朝明けの潮 完成 東山画伯が公開」『読売新聞』朝刊、14面、1968年4月10日
- ★「新宮殿の壁画完成 東山画伯が自宅で公開」『読売新聞』、1968年4月10日
- ★「新宮殿飾る大壁画 朝明けの潮」『毎日新聞』朝刊、1968年4月12日
- ★「点描 皇居の大壁画完成」『朝日新聞』、1968年4月12日
- ★「新宮殿の大壁画が完成 永遠の生命感表現 心血注いだ東山画伯」『中国新聞』、1968年4月12日
- ★「文化 海国日本と永遠の生命感 皇居新宮殿の大壁画完成 心血注いだ東山画伯」『福井新聞』、6面、1968年4月12日
- ★「東山画伯の新宮殿 南ロビー壁画完成」『西日本新聞』、1968年4月15日
- ★「永遠の生命感を表現 皇居新宮殿の大壁画完成 心血注いだ東山画伯」『山陰新聞』、1968年4月15日
- ★「東山魁夷氏の新宮殿壁画が完成」『東京新聞』、1968年4月16日
- ・「皇居新宮殿に贈り物 一般寄付で門や照明塔」『朝日新聞』夕刊、10面、1968年4月17日
- ・「新宮殿のアクセサリ 国民の寄付で『照明塔』など完成」『読売新聞』夕刊、10面、1968年4月17日
- ★「文化往来 新宮殿の壁画完成」『日本経済新聞』朝刊、16面、1968年4月17日
- ★「農舟」『読売新聞（千葉版）』、1968年4月22日
- ★「東山魁夷氏の壁画完成——今秋新宮殿を飾る『朝明けの潮』——、中田宗男『朝明けの潮』所感」『美術春秋』、美術春秋社、1968年4月25日
- ・「話題ルポ 昭和新宮殿の“棟梁” 宮内庁臨時皇居造営部長の高尾亮一さん」『読売新聞』朝刊、19面、1968年4月28日
- ★「皇居新宮殿 南ロビー大壁画完成!!」『美術鑑賞』、1面、1968年5月1日
- ★「ソロリソロリと搬出作業 皇居新宮殿を飾る東山画伯の大作」『毎日新聞』夕刊、10面、1968年5月6日
- ★「ぼうそうベン」『読売新聞（千葉版）』、1968年5月9日
- ・「皇居正門化粧直し 43年ぶり」『読売新聞』夕刊、10面、1968年5月15日
- ★「東山魁夷氏の大壁画完成」『美術新聞』、文藝時報社、1968年5月
- ★「『皇居東御苑』に決る 付属庭園 新宮殿 長和殿など各室の名称も」『朝日新聞』朝刊、14面、1968年7月10日
- ★「『松の間』や『竹の間』 皇居新宮殿 お部屋の名称決まる」『毎日新聞』、1968年7月10日
- ★「“大ホール”は豊明殿 新宮殿各室の名きまる」『読売新聞』朝刊、14面、1968年7月10日
- ★「大食堂は『豊明殿』と命名 皇居新宮殿」『日本経済新聞』15面、1968年7月10日

★「新宮殿の室名決まる 大宴会場は『豊明殿』に」『東京新聞』、1968年7月10日

・「新宮殿が完成 宮内庁へ引渡し」『毎日新聞』夕刊、11面、1968年10月15日

・「くっきり日本の美 落成式は来月14日に 完成した皇居の新宮殿」『朝日新聞』朝刊、15面、1968年10月16日

・「照明に映える日本の伝統美 新宮殿」『毎日新聞』朝刊、15面、1968年10月16日

・「新宮殿に灯ともる 来月の落成式を前にテスト」『読売新聞』朝刊、14面、1968年10月16日

・「皇居新宮殿 夜空にくっきり 4年ぶりに完成」『日本経済新聞』朝刊、19面、1968年10月16日

・「親しみやすくて平明 皇居新宮殿が完成」『朝日新聞』夕刊、10面、1968年11月1日

・「優雅モダンイズム 皇居・新宮殿 14日に完成式」『毎日新聞』夕刊、5面、1968年11月1日

・「豪華な装い 新宮殿」『読売新聞』夕刊、10面、1968年11月1日

・「伝統美の結晶 新宮殿」『日本経済新聞』夕刊、10面、1968年11月1日

・「皇居新宮殿の落成記念切手 14日に発売」『毎日新聞』夕刊、10面、1968年11月4日

・「両陛下、新宮殿をご覧 一般人参観は24日から」『朝日新聞』朝刊、14面、1968年11月8日

・「『国民のおかげで完成』両陛下、新宮殿をご覧に 新宮殿の一般参観」『毎日新聞』朝刊、18面、1968年11月8日

・「両陛下、新宮殿ご覧 24日から一般参観も」『読売新聞』朝刊、14面、1968年11月8日

・「新宮殿で“おはらい”の大殿祭 落成式はあす」『読売新聞』夕刊、10面、1968年11月13日

・「皇居新宮殿が落成『国民の支援深く感謝』天皇陛下からおことば」『朝日新聞』夕刊、11面、1968年11月14日

・「皇室新宮殿の落成式 喜びの舞楽演奏のうちに」『毎日新聞』夕刊、1面、1968年11月14日

・「新宮殿落成式 戦災から23年ぶり」「参列者もはればれと 新宮殿落成式」「伝統美にはえる正殿 嘆声もらす招待者たち 新宮殿落成式の朝」『読売新聞』夕刊、1面／3面／10面、1968年11月14日

・「新宮殿落成式」『日本経済新聞』夕刊、11面、1968年11月14日

・「特別参観始る 皇居新宮殿」『朝日新聞』朝刊、14面、1968年11月16日

・「茶の間席 新宮殿の中継と心霊手術」『読売新聞』朝刊、10面、1968年11月17日

・「『すばらしいナ』皇居新宮殿写真展」『毎日新聞』朝刊、16面、1968年11月20日

★「魁夷芸術の決定版『京洛四季』」『産経新聞』、3面、1968年11月21日

★「画廊 静かな詩情 東山魁夷京洛四季展」『毎日新聞』夕刊、7面、1968年11月22日

★「文化往来 東山魁夷展」『日本経済新聞』朝刊、20面、1968年11月22日

・「新宮殿、きょうから一般参観」『読売新聞』朝刊、14面、1968年11月24日

・「新宮殿へ参観の人波 全国各地から十万八千人」『読売新聞』朝刊、14面、1968年11月25日

★「美術 ふしぎな生命感 東山魁夷展」『読売新聞』夕刊、9面、1968年11月25日

★「朝明けの潮・京洛四季 東山魁夷の世界」／中矢富雄「東山魁夷の世界」『美術ニュース』、1-4面／2面、1968年11月30日

★「近來にない名催事 重厚華麗な東山魁夷展」／中村多聞「久々に見せた松屋の実力 東山魁夷展に思う」『デパートニュース』、1968年11月30日

★「東山魁夷展開く 皇居壁画の下図とスケッチ 京洛四季の力作展

示」『美術新聞』1471号、1968年12月15日

・「新宮殿東庭で 二日の一般参観」『毎日新聞』夕刊、8面、1968年12月21日

・「後世に伝える現代の記念碑 新宮殿完成記念展」『毎日新聞』朝刊、14面、1968年12月29日

・「新宮殿をお楽しみに お元気な天皇ご一家 参賀はあす新宮殿で」『毎日新聞』朝刊、18面、1969年1月1日

★「雪の北山杉 えと文 東山魁夷」『毎日新聞』、1969年1月1日

・「文化 潮音／東山魁夷 障子の春／獅子文六」『読売新聞』朝刊、37面、1969年1月1日

★「春の潮 えと文 東山魁夷」『日本経済新聞』、45面、1969年1月1日

・「新宮殿へ20万人参賀 両陛下、6年ぶりにお姿」『朝日新聞』朝刊、15面、1969年1月3日

・「新宮殿へ参賀の20万人」『毎日新聞』朝刊、18面、1969年1月3日

・「新宮殿に参賀の人波 好天に20万人 閉門も延ばすほど」『読売新聞』朝刊、14面、1969年1月3日

・「皇居新宮殿 対談 つくった人（高尾亮一）・みた人（獅子文六）」『毎日新聞』夕刊、5面、1969年1月4日

★「旅路 新しい出発の時 東山魁夷」『毎日新聞』、5面、1969年1月9日

★「毎日芸術大賞受賞 東山魁夷展」『毎日新聞（名古屋版）』、1969年1月25日

★「全国の海岸スケッチ 新宮殿の壁画制作 苦心語る来名の東山画伯」『中日新聞』、1969年1月30日

★「点描 新宮殿南溜飾った 壁画の下図も展観 東山魁夷氏個展」『朝日新聞』、1969年2月1日

★「東山魁夷展きょうから」／「魁夷 日本の心を描く画家」『毎日新聞』、1969年2月1日

★「輝く東山魁夷展 毎日新聞社が贈る多彩な催し 音楽コンクール演奏会も」『奥様ジャーナル』、1969年2月1日

★「東山画伯が“上官”と対面 やぁお元気で 24年前の思い出に花咲く」『毎日新聞』、1969年2月2日

★「毎日芸術大賞受賞記念 東山魁夷展 25日から大阪大丸」『毎日新聞』、1969年2月15日

★谷川徹三「44年1月1日 毎日芸術大賞 美術 東山魁夷 伝統にまた一つ記念碑」『新日本美術』、2面、1969年2月15日

★「朝明けの潮 東山魁夷画集 あふれる苦心と熱情」『西日本新聞』、1969年2月18日

★「“日本の美”満ちる 大丸神戸店で 東山魁夷展ひらく」『神戸新聞』、1969年2月18日

★「東山魁夷作品展 自然との触れ合い しみじみとした詩情」『毎日新聞』、1969年2月23日

★「生きている天地への感動 風景が私に描かせようとしている 東山魁夷」『毎日新聞』夕刊、1969年2月24日

★「代表作集め東山魁夷展 大阪大丸で」『毎日新聞』、1969年2月25日

★「鮮烈な青の詩情 画面に迫る“心の遍歴”東山魁夷展」『毎日新聞』夕刊、3面、1969年2月28日

★「毎日芸術大賞記念 東山魁夷展より」『美術ニュース』、1969年3月8日

★「ときの人 毎日芸術大賞受賞記念の個展を大阪で開いている 東山魁夷」『毎日新聞』、1969年3月10日

★「毎日芸術賞 受賞の人々 大賞の東山魁夷氏」『東京新報』、1969年3月11日

★「毎日芸術大賞受賞記念 東山魁夷展 東山芸術の全貌に讃嘆」『新日本美術』、5面、1969年3月15日

★河北倫明「心魂かけた超大作 東山魁夷著『朝明けの潮』」『週刊読書人』、1969年3月17日

★「『日展』生まれ変わる “長老”をタナ上げ 賞選考など全理事会で」『毎日新聞』14面、1969年3月26日

・「皇居新宮殿 きょうから使用」『朝日新聞』朝刊、14 面、1969 年 4 月 1 日
・「はればれと初のご出勤 新宮殿へ両陛下」『朝日新聞』夕刊、10 面、1969 年 4 月 1 日
・「皇居新宮殿 きょうから使用」『毎日新聞』朝刊、18 面、1969 年 4 月 1 日
★「両陛下ニニコリ おそろいで新宮殿入り」『毎日新聞』夕刊、8 面、1969 年 4 月 1 日
・「きょうから新宮殿おつかい 両陛下『国民のおかげ』とお喜び」『読売新聞』朝刊、14 面、1969 年 4 月 1 日
・「けさ新宮殿へ お喜びの両陛下」『読売新聞』夕刊、10 面、1969 年 4 月 1 日
★「両陛下が初ご出勤 新宮殿使いぞめ」『東京新聞』、1969 年 4 月 1 日
・「新宮殿でご精勤 天皇、68 歳のお誕生日」『読売新聞』朝刊、14 面、1969 年 4 月 29 日
★「『残照』から『朝明けの潮』まで 画集 東山魁夷」『読売新聞』朝刊、21 面、1969 年 4 月 29 日
★「文化勲章 四氏に 獅子（作家）落合（薬化学）氏ら 功労者 島・桐竹氏ら六人」「文化勲章受章者の横顔」「東山さん『やっと実感が…』自然をもっと大切にしたい」『朝日新聞』、1969 年 10 月 21 日
★「文化勲章 岩田豊雄氏ら四人 功労者には島、宮沢氏ら」「いぶし銀の味 文化勲章の笑顔 十年後と思っていた 新しい仕事にぶつかる 東山さん」『毎日新聞』夕刊、1969 年 10 月 21 日
★「文化勲章 獅子文六氏ら四人 功労者は新幹線の島氏ら六人」「文化勲章、功労者の略歴」『読売新聞』夕刊、1969 年 10 月 21 日
★「文化勲章決まる 獅子・東山氏ら四人 功労者 桐竹・島氏ら十人」『日本経済新聞』夕刊、1 面、1969 年 10 月 21 日
★「文化勲章 獅子文六氏ら 4 人 功労者 島氏（新幹線建設）ら 6 人きまる」『産経新聞』夕刊、1 面、1969 年 10 月 21 日
★「この道一筋 はればれと 先輩をさしおいて 東山さん 心苦しいと恐縮」『東京新聞』夕刊、8 面、1969 年 10 月 21 日
★「自然の中に生命の響き 風景画に新風 皇居新宮殿の壁画も 文化勲章に輝く東山画伯」『読売新聞』、1969 年 10 月 22 日
★「獅子文六氏ら四氏 文化勲章受章者きまる」『夕刊フジ』、3 面、1969 年 10 月 22 日
★「文化勲章きまる 獅子文六氏ら四人 文化功労者に六氏」『東京タイムズ』、10 面、1969 年 10 月 22 日
★「東山氏に文化勲章 本県初の喜び」『千葉日報』、1969 年 10 月 22 日
★「文化勲章を受ける東山画伯 『この栄光を墓前に』喜んでくれる肉親、恩師は他界」『千葉日報』、7 面、1969 年 10 月 23 日
★「文化 文化勲章の人びと 日本画 東山魁夷氏 旅人の心で自然えがく」『産経新聞』夕刊、3 面、1969 年 10 月 25 日
★「喜びの文化勲章伝達 天皇ご臨席 獅子氏ら 4 人に」『朝日新聞』夕刊、1 面、1969 年 11 月 3 日
★「新宮殿で文化勲章伝達式 獅子文六氏ら四人に」『毎日新聞』夕刊、1 面、1969 年 11 月 3 日
★「文化勲章、新宮殿で伝達式 獅子文六ら四氏」『読売新聞』夕刊、1 面、1969 年 11 月 3 日
★「新宮殿で初の伝達式 文化勲章の 4 氏に」『日本経済新聞』、9 面、1969 年 11 月 3 日
★「文化勲章 新宮殿で伝達式 獅子文六、東山魁夷氏ら四氏」『産経新聞』、1969 年 11 月 3 日
★「晴れの文化勲章伝達 皇居で獅子文六氏ら四氏」『東京新聞』、1 面、1969 年 11 月 3 日
★「陛下、文化勲章受章者お招き 獅子文六さん“信子”で直訴」『読売新聞』朝刊、14 面、1969 年 11 月 5 日
★「読書 日本の風景の凝集 東山魁夷著『京洛四季』」『日本経済新聞』、20 面、1969 年 11 月 9 日
・「点描 新宮殿飾った画家展」『朝日新聞』夕刊、7 面、1970 年 10 月 9 日

★「美の美 東山魁夷 晩鐘 こもる敬虔と浄福……川端康成」『日本経済新聞』、21 面、1971 年 11 月 5 日
★「よみうり 重厚さと新しい試み」『読売新聞』、17 面、1971 年 11 月 10 日
★「川端康成氏など出席 東山魁夷新作展レセプション開く」／「『東山魁夷新作展』ご鑑賞 常陸宮ご夫妻」『日本経済新聞』、1971 年 11 月 10 日
★「美術 自然との心の交流 東山魁夷個展」『産経新聞』、3 面、1971 年 11 月 10 日
★「美術インタビュー 二つの個展…東山魁夷氏」『名古屋タイムズ』、1971 年 11 月 10 日
★「二つの東山魁夷展 自然への感動が……」『毎日新聞』、1971 年 11 月 12 日
★「強烈な独自の世界 東山魁夷二つの展覧会」『日本経済新聞』、1971 年 11 月 13 日
★中村溪男「“ざん新さと荘重さ”東山魁夷展を見て」『神奈川新聞』、1971 年 11 月 20 日
★「自然への私的感動を虚心に盛る 東山魁夷新作回顧展」『美術新潮』、3 面、1971 年 12 月 1 日
★「(三越創業 300 年記念東山魁夷新作展)」『日本芸術新聞』、1971 年 12 月 8 日
★三木弘「東山魁夷新作展から」『汎美術』、1 面、1972 年 4 月 10 日
(5)外国語記事
★“Today's Interview Kaii Higashiyama, Japanese-Style Painter 'Real Nature In Landscape'” The Mainichi Daily News, 1969/2/27
(6)その他掲載誌／掲載日不明記事
〈雑誌〉
★三宅正太郎「新宮殿の金字塔 東山魁夷の『朝明けの潮』」『アート』16 巻 2 号、16-17 頁
★「新宮殿の大壁画“朝明けの海”完成」『美術通信』
★「新宮殿を飾る日本画が完成」『日本美術』
★「新宮殿南ロビー 壁画題『朝明けの潮』 東山魁夷」『美苑』
★「『朝明けの潮』——東山魁夷・新宮殿壁画——」『美術案内』
★「MEMO 東山魁夷氏」『美術展望』
★東山魁夷「風景と私」『文化創造』43 号、1 月 10 日
★「まいういーく 公私拝見 東山魁夷 川端夫妻と京の茶席を回る 11 月 7 日～11 月 13 日」『週刊朝日』115 頁
★東山魁夷「わたしの城 障子をとおす光が好ましい」『週刊朝日』1 月 2 日
★「季節による京都の風物を描く 京洛四季 東山魁夷」／矢野文夫「東山魁夷『京洛四季』——詩人のこころ——」『アート』17 巻 1 号、49-55 頁／52-53 頁、1969 年 2 月
★「二つの魁夷展開く 三越とセントラルで」『美術通信』
★「東山魁夷の朝明けの潮下図と京洛四季展」『美観』
★「東山魁夷 京洛四季展」『日本美術』53 号
★「東山魁夷展 毎日芸術大賞受賞記念」『日本美術』
★「“京洛四季”を描かれた東山魁夷画伯」
★「東山魁夷 新作展」『東京展望』
★「文化勲章・功労者受賞者」『点描』
★「静かなよろこび」『週刊女性』、11 月 8 日
★「常に自己に厳しく、文化勲章で労苦報わる 東山魁夷」『日経ジャーナル』32-34 頁
★山崎一芳「私のページ 素明・岳麓の両師と東山さん (一) (二)」『日本美術』、94-97 頁
★「扉 朝明けの潮 宮中新殿大壁画完成」
★「東山魁夷氏新宮殿壁画完成展」
〈新聞〉
★「新宮殿の工事進む 銅剤入手難 見通しもついて」『東京新聞』
★「新宮殿正門など完成」『東京新聞』、1968 年 4 月
★「新宮殿南ロビーの壁画完成」『中日新聞』
★「完成した『朝明けの潮』東山魁夷画伯に制作の苦心聞く」『中部経済新聞』

★「新宮殿の大壁画 『朝明けの潮』完成 東山氏の偉業」『新日本美術』

★「美 雄大、荘重な気分 『朝明けの海』(東山魁夷)」『信濃毎日新聞』

★「日本の永遠の生命を 波と岩とで表現 東山魁夷 新宮殿壁画 『朝明けの潮』」『日本工業新聞』、2月10日

★嶋谷自然「学芸 高い芸術性と普遍性 『東山魁夷展』を見て」『毎日新聞』

★「意欲的な展開 深まる画境『東山魁夷』展」『山陽新聞』

★「素晴らしい東山魁夷展」『東京新報』

★「東山魁夷畢生の大作を公開 日本人の心のふるさと『京洛四季』も 27日まで銀座・松屋で」『夕刊日曜』

★「躍動的な構図 モダンな色調 にぎわう『東山魁夷展』」『名古屋タイムズ』

★「ハト日より 東山画伯の意欲的作品展」『神戸新聞』

★「深まりゆく画境 澄んだ心象『京洛四季』」『高知新聞』

★「東山魁夷展 朝明けの潮、京洛四季」『新日本美術』

★「グ・ラ・フ 京洛四季 東山魁夷」『新日本美術』

★「東山魁夷の大個展開く 朝明けの潮(大壁画下図・習作・スケッチ)、京洛四季(季節による京都の風物を描く)」『美術新潮』225号、1969年1月

★「読書 画集『東山魁夷』」『朝日新聞』

★「東山魁夷著 京洛四季 都のすがた、とどめおかまし」『毎日新聞』

★「絵・文とけあう新企画の画集 東山魁夷著 京洛四季」『読売新聞』

★「東山魁夷著 京洛四季 みずみずしい自然」『産経新聞』

★「読書 東山魁夷 色彩に音楽的韻律 戦後の主要作品集めた画集!」『産経新聞』

★「京洛四季 東山魁夷著」『東京新聞』

★「強く自然への愛情 東山魁夷画集『京洛四季』」『神戸新聞』

★「読書 『画集 東山魁夷』 清新な自然観照」『高知新聞』

★「画集東山魁夷」『図書新聞』

★「文化勲章 東山魁夷氏ら四氏 功労者 山鹿清華ら六氏」／藤森淳三「文化勲章と東山魁夷」『新日本美術』

★「人と芸術 東山魁夷 “文化勲章受賞に際して”」『自由美術』

★「もののあはれを追究 日本画の東山魁夷氏」『福井新聞』

★「美術インタビュー 二つの個展開いた東山魁夷氏 見て楽しめる西洋の町」『徳島新聞』、1971年11月

★「新宮殿の設計まとまる 内部は“純日本風” 来春着工、42年に完成」朝刊、1962年12月27日

★「新宮殿の工事現場をご覧 天皇、皇后両陛下」、1965年6月

★「新宮殿の建設状況を紹介 『九千万人の広場』 模型と照らし合わせて」、1966年1月

★「13日に“むねあげ式” 43年に完成 近代建築の中に伝統の美」、1966年9月10日

★「皇居新宮殿の全容を生中継」、1967年3月18日

★「海国と永遠の生命感 皇居新宮殿の大壁画完成」、1968年4月12日

★「静かに語る“東山芸術” 心うるおわすものを 『朝明けの潮』に生涯の苦心」、1969年1月31日

★河北倫明「文化 文化勲章の人びと 東山魁夷氏 澄明な知性と叙情」、1969年10月22日

★「文化圏 古くて美しい京都 東山魁夷新作展 日本の現状を批判」1972年1月16日

★「東山魁夷新作展 ドイツ、オーストリアの古都を描く制作・『窓』の主題による連作」1982年2月15日

★「けんらん豪華な夜 新宮殿で初の夜会・アフガニスタン国王ご夫妻迎え」

★「東山魁夷展 朝明けの潮 京洛四季 主催・神戸新聞社」

★「心を打つ日本の美 名古屋丸栄 東山魁夷展はじまる」

★「東山魁夷展 新宮殿壁画『朝明けの潮』下図 京洛四季」

★「新宮殿壁画のスケッチなど」

★「美 新雪の柔らか味 『北山初雪』(東山魁夷)」

★「東山魁夷画伯の神戸展＝東山魁夷展・神戸大丸にて＝」

★寺田千壘「美術展 力動感と詩情と 東山魁夷展」

★「市川税務署 東山画伯が一日署長 苦難の修業時代を訓辞」

★「文化勲章 魁夷氏有力 続いて山崎氏の再受章も」

★「文化勲章 受賞者きまる 獅子文六氏ら四人 功労者 宮沢、島、吉川氏ら」

★「感激いっぱい 受章者 驚きました ほんと 東山魁夷さん」

★「文化功労者十人とご会見 天皇陛下」

★「文化功労者の顕彰式」

★「新幹線のスピードなどご質問 天皇陛下、文化勲章受章者らお招き」

★「東山魁夷さんと二つの個展」

★「昔と変わらぬ『北欧』魅力薄れた日本の風景」

★「二つの東山魁夷展 三越と東京セントラル美術館で」

★「東山魁夷新作展 新春に大阪・名古屋・京都で」

★(対談)東山魁夷・谷川徹三「対談 日本人の美 東西文明の中で——」

〈外国語記事〉

★”TODAYS ARTS IN JAPAN A Seascape for the Emperor”



『皇居宮殿壁画『朝明けの潮』制作記録集』1,500円(税込)